



小国中だより

小国町立小国中学校
令和2年12月22日
文責 八木幸夫

自分達の手で 活動する生徒会

12月21日（月）、昼の校内放送で生徒会長 舟山颯太 君から全校生に向けての呼びかけが行われました。

「校内で傘の紛失があったことはとても残念です。この問題についてみんなで考えていきたいと思います。明日、生徒集会を開いて話し合いたいと思います。ご協力をお願いします。」

12月22日（火）生徒会主催による臨時生徒集会が開催されました。現生徒会長 舟山颯太 君と次期生徒会長 宮地祥成 君が壇上から校内で傘の紛失があることについて、意見を発表し、全校生でこの問題を考えたいという呼びかけが行われました。

全校生が数人のグループを作り、意見交換を行いました。その後、挙手による意見発表が行われました。

「校内で物がなくなるのは残念だ。一人ひとりが持ち物に記名したりして意識を高めるべきだと思う。」

「傘がなくなったひとは嫌がらせやいじめを受けているのではないかと不安に思うはずだ。絶対にあってはならないことだと思う。」

「もし取り違えてもっていたのだとしても、必ず持ち主に謝って返して欲しかった。」

「こういうことがあると学校の雰囲気が悪くなる。いい雰囲気で生活できるよう、お互いに声を掛け合っていきたい。」

「4年間もこんな問題が続いているのは残念だ。みんなで話し合ってなくしていかなければならない。」

学年を越えて意見が発表され、それぞれの意見に拍手が贈られました。校内で物の紛失があることは残念なことです。しかし、その問題に対して自分達自身が話し合いを行い、改善していかうという熱い思いを感じました。問題や課題はあっても、自分事として考え行動することが小国中生徒会の目指す「自主・自立」につながる。行動する生徒会の姿がそこにはありました。

かつて小国中にも校内暴力が吹き荒れた辛い時代がありました。しかし、そんな時も、自分達の課題としてとらえ、行動した生徒達がありました。小国中学校はこうした生徒の自治の力で山や谷を乗り越え、70年を超える歴史を一步一步刻んできたのです。

情報通信機器（スマホ、携帯）等の購入に伴うお願い

例年、クリスマスやお正月を控えたこの時期から、プレゼントやお年玉としてスマホや携帯等をお子さんに持たせるご家庭が急増します。

小国中学校では、「スマホや携帯電話等の機器は中学校生活には必要ない。学校への持ち込みは禁止。」を基本方針としています。ご家庭の考え方で子供達にスマホ・携帯等を持たせる場合には、フィルタリングの設定や家庭での約束を決めて使用させるなど、家庭での管理の徹底をお願いしてきました。スマホを持たせっぱなし、ネットをやらせっぱなし・・・、自由に使用させるだけでは適切な活用力は身につきません。購入される場合には、以下の点を十分にご理解いただき、お子さんと十分な話し合いの上、使用上の約束を確認して持たせていただく必要があります。

お子さんにスマホ、携帯等を持たせたご家庭には、果たしていただかなければならない責任があります。

子供達の情報機器に関する知識や活用技能は急激に進歩しています。しかし、社会経験や判断力はまだまだ未熟です。持たせた大人が危険を認識し、子どもとの話し合いによるルール作りを通して、使用を十分に管理し、子供達を危険から守る責任があります。

スマホ・携帯によるネットのトラブルは重大化、深刻化します。そして、そのトラブル、危険は子供達のすぐそばにあるという認識が必要です。

昨今報告されているトラブルは、警察の介入なしでは解決できない重大で、深刻なトラブルが増加しています。情報拡散によるプライバシーの侵害、いじめによる重大事態の発生、多額の金銭トラブル等、取り返しのつかない事態につながるケースが激増しています。そしてそのトラブルは知識や判断力の未熟な子供達には、誰でも巻き込まれる可能性があります。本校でも全学年でSNSを介した人間関係のトラブルが報告になっており、家庭と協力して対応しています。

スマホ・携帯・ネットの約束は、持たせるその時に！

スマホやネットの使用に約束や制限を加えずに持たせてしまうと、子供達は自由に活用の幅を広げていきます。その後、周囲のトラブルなどを見聞きして約束を作ったり、制限を掛けようとしても、子供達の「自由を奪われる。」という思いが原因となって、なかなかうまくいかないものです。フィルタリングなどの制限や使用上の約束は、購入したその時に話し合っ決めていただくことが大切です。

子ども達のネット活用には大きな危険性があることをご理解いただき、家庭でのお子さんとの対話による適正使用にご協力いただくために、10月発行の学校通信ではネットトラブルの事例を6回にわたって紹介いたしました。11月20日（金）にはPTA3年部会が原一宣氏（G a z i 工房）を講師にSNSトラブル防止に係る研修会を実施しました。

（PTA1学年部会も1月中に同様の研修会を計画中です。）大人も学びながら、子ども達との対話を通して、適正な使用ができるよう、保護者の皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。